

レクチャーコンサート ～歌とオルガンが織りなす 『旧約聖書』の世界～



【出演者】

アルト 高橋 ちはる

レクチャー/オルガン 米沢（鎬木）陽子（本学客員教授）

2023年10月7日(土)14時（開場13時30分）

会場 江角記念講堂 入場料 無料

定員 先着150名(期間中にお電話でお申し込みください)

新型コロナウイルス感染症の状況により予定を変更する場合があります。

申込期間 2023年9月1日(金)～15日(金)

平日9:00～17:00 (土)9:00～12:00

【演奏曲目】

A.ドヴォルザーク：『聖書の歌』

J.S.バッハ：《バビロンの流れのほとりにて》BWV653 他

曲目は変更する場合があります

● お申込み・お問い合わせ

東京純心大学 キリスト教文化研究センター

042-692-0326(代) 〒192-0011東京都八王子市滝山町2-600



高橋ちはる

東京藝術大学修士課程及び博士後期課程修了。ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科研究科修了。第79回日本音楽コンクール入選。第10回中田喜直歌曲コンクール大賞並びに中田喜直賞（第1位）受賞。これまでにベートーヴェン「第九」をはじめ、ヘンデル「メサイア」モーツァルト「レクイエム」等ソリストとして多数出演。文化庁助成・日本演奏連盟主催によるリートリサイタルを開催。バッハ・コレギウム・ジャパン声楽メンバーとして国内外での演奏・録音に参加している。



米沢(鎬木)陽子

東京藝術大学大学院博士後期課程(古楽科バロックオルガン専攻)修了、博士号(音楽)を取得。主たる研究領域は16-18世紀ドイツのオルガン音楽。カトリック山手教会・目黒教会オルガニスト。キリスト教礼拝音楽学会、日本音楽学会、日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。関東学院大学非常勤講師、立教大学大学院キリスト教学研究科特任教授、東京純心大学客員教授。

講座の内容

オルガンという楽器が生まれたのは紀元前3世紀にまで遡ります。オルガンは教会において礼拝の中で歌声を支え、さまざまな楽器と出会い、ともに美しい響きを生み出し、オーケストラやオペラ、最近ではミュージカルでも用いられるようになり、現在に至ります。今回は『旧約聖書』に由来する作品を中心にプログラムを構成いたしました。パイプオルガンの多彩な音色は、「鳴り響くステンドグラスの光」とも喻えられましょう。これまでのコンサートでは、合唱や独唱、トランペットとの共演など「オルガン+α」のプログラムを組み、オルガンの可能性を追求して参りました。今回はバッハ・コレギウム・ジャパンをはじめ各方面でご活躍中の高橋ちはるさんをお迎えし、歌とオルガンによる祈りの調べをたっぷりお聴きいただきたいと思います。

表面の絵画の説明 (田尻真理子 現代文化学部教授)

詩篇137「バビロンの流れのほとりに」『聖オルヴィ詩篇』、12世紀、イギリス(ドイツHildesheim cathedral library蔵)ラテン語タイトル"Super flumina babylonis"のイニシャル"S"が装飾化され、川の流れとなり(魚までいる!)、そのほとりでバビロンに捕囚されたイスラエルの民が故郷を偲んでいる。

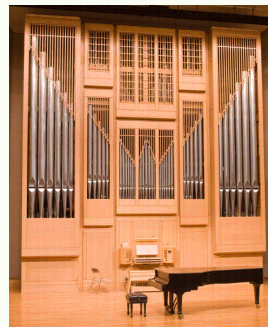
参考 ウィキメディア https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Psalm_136_Initial_S.jpg (最終閲覧2023年6月6日)

江角記念講堂のパイプオルガン

平成元年に設置されたパイプオルガンです。ステージ中央にあるこの楽器は、パイプ数2030本で、800人収容の講堂に荘厳な音色を響かせます。このパイプオルガンはカナダのカサバン・フレール社製です。ケベック州の工房で完成後、一旦解体され、コンテナで海を渡り日本に到着しました。江角記念講堂にて再び組立てられ、設置が完了したのは1989年の春のことです。

学生達はパイプオルガンを履修すると、このパイプオルガンでレッスンを受けることができます。

また、学内で行なわれる入学式・卒業式のほか、クリスマスコンサートや公開講座では多くの市民の方にもその音色をお楽しみいただいています。



皆様に、安心して、コンサートを お楽しみいただくためのお願い

- ・当日の検温で37.5度以上の熱がある場合はご来場をお控えください。
- ・37.5度以上ではないものの、発熱や咳などの症状がある場合はご来場をお控えください。
- ・アルコールによる手指消毒をお願いいたします。
- ・会場入場時に検温させていただきます。
- ・症状の有無にかかわらず、マスクの持参と着用をお願いいたします。
- ・着席可能なエリアをお示しします。指示に従ってご着席ください。
- ・座席は前後左右を1席ずつ空け、常に舞台を向いていてください。
- ・江角記念講堂内(ホール、ホワイエ、お手洗い等)では静粛にお過ごしく下さい。
- ・場内は、休憩中、開扉して換気します。

会場までの交通案内



路線バスのご案内

- 八王子から (所要時間約20分) ■
 - 【出発地】京王八王子 (④のりば)
 - JR八王子北口 (⑪⑫のりば)
 - 【行き先】純心女子学園行 戸吹(とぶき)行 ほか
 - 拝島方面から (所要時間約23分) ■
 - 【出発地】拝島駅南口 (③のりば)
 - 【行き先】純心女子学園行 工学院大学行 ほか
- ★いずれも「純心女子学園」で下車